

水文・水資源学会 2016年度総会・研究発表会（福島大会）のご案内

第29回（2016年度）総会と研究発表会を、下記の要領で開催します。本学会は、水文・水資源に関わる人文・社会科学を含む科学技術の学際的な研究の発展を目標に設立されています。また、官・学・民の研究者・実務者からなる横断的な組織となっています。

記

月 日：2016年9月15日(木), 16日(金), 17日(土)

会 場：コラッセふくしま4階他

〒960-8053 福島市三河南町1-20

TEL 024-525-4089(代表)

参加費：本総会・研究発表への参加には参加費として要旨集代の支払いが必要です。事前申し込みを行っていない方は、大会当日受付にてお支払ください。事前申し込みが済んでいる方は支払い不要です。

正会員：7,000円

学 生：5,000円

非会員：8,000円

要旨集代には要旨集1冊（CD-ROM付）を含みます。要旨集の追加購入は1冊4,000円です。

懇親会費：正会員，非会員：6,000円（当日）

学生会員：3,000円（当日）

口頭発表：

1題15分(発表10分, 質疑応答5分(PC接続時間含む)). 但し, 参加者自身がパソコンを会場に持参し, 講演時にプロジェクターに接続してください。

ポスターセッション：

ポスター掲示板のサイズは幅90 cm×高さ180 cmです。なお、パソコン、ビデオ等の機器を使用する場合は発表者が準備してください。今回はセッション別に発表日が異なります。コアタイムは1日目(9月15日(木) 16:10~17:40)と2日目(9月16日(金) 16:45~18:15)となります。優秀な発表については例年同様ポスター賞を用意しています。

宿泊：実行委員会では宿泊のお世話をしておりません。開催期間中、福島駅周辺のホテルは混雑が予想されるため、早めの予約をお勧めします。

託児：託児所については事前に下記までお問い合わせください。

問い合わせ先：

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-06

東北大学 土木工学専攻

2016年度水文・水資源学会研究発表会事務局

TEL：022-795-7458 または 022-795-5007

FAX：022-795-7458

E-mail：jshwr2016@grp.tohoku.ac.jp

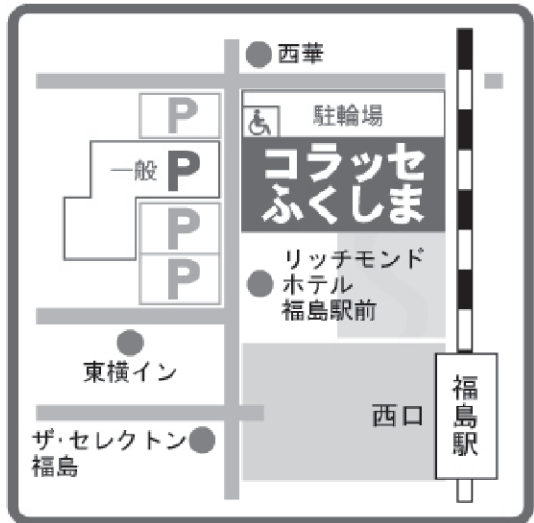
福島大会HP:

<http://kaigan.civil.tohoku.ac.jp/jshwr2016/>

会場アクセス：

■JR福島駅（東北新幹線，東北本線，奥羽本線）西口より徒歩3分

■東北自動車道 福島西IC，飯坂ICから車で約15分
コラッセふくしま有料駐車場利用可（30分まで無料，以降30分毎100円）



水文・水資源学会 2016年度総会・研究発表会 全体プログラム

《日 程》

9月15日 (木)

8:50～	受付
9:20～ 9:30	開会挨拶
9:30～11:00	口頭発表(1)～(6)「気候変動・地球環境(1)」
11:10～12:40	口頭発表(7)～(12)「気候変動・地球環境(2)」
12:40～13:40 ³⁵	昼食
13:40 ³⁵ ～13:50	企業展示紹介
13:50～15:05	口頭発表(13)～(17)「降水・降雪」
15:15～16:00	口頭発表(18)～(20)「リモートセンシング・技術開発」
16:10～17:40	ポスターセッション I (P1)～(P42) 「気候変動・地球環境」「降水」「積雪・融雪」「森林水文」「河川・湖沼」「水質水文」

9月16日 (金)

9:00～ 9:30	国際交流セッション1(4階 多目的ホール)
9:40～11:40	国際交流セッション2(中会議室401室)
9:35～10:50	口頭発表(21)～(25)「河川・湖沼・水質水文」
11:00～12:15	口頭発表(26)～(30)「地下水・土壤水分移動」
12:15～13:15	昼食
13:15～14:45	総会
14:50～15:50	特別講演「気候・環境変化と森林蒸発散・湧水温度 -熱収支解析-」 近藤純正(東北大学名誉教授)
15:55～16:35	研究グループ発表(G1)～(G4)
16:45～18:15	ポスターセッション II (P43)～(P84) 「地下水」「リモートセンシング」「水災害」「流域水管理・開発」「農地水文」 「水環境経済学」「水資源・水環境政策」「水文統計」「流出」
18:45～20:45	懇親会・ベストポスター賞授賞式(ザ・セレクトン福島)

9月17日 (土)

9:00～10:30	口頭発表(31)～(36)「水災害・流域水管理」
10:40～11:05	高校生セッション概要紹介
11:15～11:45	高校生セッション(ポスター)
11:45～12:45	昼食
12:45～14:15	口頭発表(37)～(42)「流出(1)」
14:25～15:55	口頭発表(43)～(48)「流出(2)」
15:55～16:05	閉会挨拶

ポスターセッションは入れ替え制です。ポスター発表者は発表日の8:50からポスター掲示が可能です。

《会場》

コラッセふくしま(福島県福島市三河南町1番20号)

4階 多目的ホール	口頭発表(15～17日), 企業展示紹介(15日), 国際交流セッション1(16日), 総会(16日), 特別講演(16日), 研究グループ発表(16日), 高校生セッション概要紹介(17日)
3階 企画展示室	ポスターセッション(15, 16日), 企業展示(15～17日), 高校生セッション(17日)
中会議室401室	国際交流セッション2(16日9:40～11:40)
小会議室402室	国際誌編集委員会(15日12:40～13:40), 第14期理事会(16日12:15～13:15), 14・15期合同理事会(16日16:45～17:45)
主催者室	編集出版委員会(17日11:45～12:45)
4階 控室	事務局(15～17日)
ザ・セレクトン福島	懇親会・ポスター賞授賞式(16日18:45～20:45)

会場が1階エントランスに変更

I. 口頭発表 (多目的ホール)

1日目 (1~20)

【気候変動・地球環境 (1)】

9月15日 (木) 9:30~11:00

座長: 檜山 哲哉 (名古屋大学)

- (1) 樹木年輪酸素同位体比の年層内変動データによる江戸時代享保期における梅雨季乾湿変動の復元
 - 庄 建治朗 (名古屋工業大学)
 - 荒神 勇太 (大成建設(株))
 - 佐野 雅規 (総合地球環境学研究所)
 - 中塚 武 (総合地球環境学研究所)
- (2) 階層バイズモデルによる熱帯低気圧の全球経済損失
 - 井芹 慶彦 (東京工業大学)
 - 北村 颯生 (東京工業大学)
 - 岩崎明希人 (東京工業大学)
 - 鼎 信次郎 (東京工業大学)
- (3) 東アジアにおける確率的地域気候シナリオ情報の開発
 - 大楽 浩司 (防災科学技術研究所)
 - 上野 玄太 (統計数理研究所)
 - 石崎 紀子 (防災科学技術研究所)
- (4) オーストラリア主要都市を対象としたノンパラメトリック法による気候アナログ
 - 仲江川敏之 (気象研究所)
 - 日比野研志 (気象研究所)
 - 高藪 出 (気象研究所)
- (5) 全球水資源モデルH08の取水モデルの改良
 - 花崎 直太 (国立環境研究所)
 - 吉川沙耶花 (東京工業大学)
 - 鼎 信次郎 (東京工業大学)
- (6) Comparing Precipitation and Temperature Simulations Performance over Paraguay using a Regional Climate Model Coupled with a Land Surface Model
 - Alicia PAVETTI INFANZON (Kyoto University)
 - Kenji TANAKA (Kyoto University)
 - Shigenobu TANAKA (Kyoto University)

【気候変動・地球環境 (2)】

9月15日 (木) 11:10~12:40

座長: 仲江川 敏之 (気象研究所)

- (7) Environmental impact of debris flow hazards of abandoned Imgi Mine in Korea under climate change
 - Ying-Hsin WU (Kyoto University)
 - Sueng Won JEONG (Korea Institute of Geoscience and Mineral Resources)
 - Eiichi NAKAKITA (Kyoto University)
- (8) 気候変動が積雪水資源に与える影響 -d4PDFの活用に向けて-
 - 松井 佑介 (京都大学)
 - 田中 茂信 (京都大学)
 - 田中 賢治 (京都大学)
 - 浜口 俊雄 (京都大学)
- (9) マルチモデルアンサンブルを用いた日本域の確率的気候シナリオ情報
 - 石崎 紀子 (防災科学技術研究所)
 - 大楽 浩司 (防災科学技術研究所)
 - 上野 玄太 (統計数理研究所)
- (10) RCM5を用いたゲリラ豪雨の将来変化に関する基礎的解析
 - 森元啓太郎 (京都大学)
 - 中北 英一 (京都大学)
 - 峠 嘉哉 (東北大学)
- (11) Extreme precipitations and their relationship with temperature over Japan
 - Sridhara NAYAK (National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention)
 - Koji DAIRAKU (National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention)
 - Noriko ISHIZAKI (National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention)
 - Izuru TAKAYABU (Meteorological Research Institute)
 - Asuka SUZUKI-PARKER (Rissho University)
- (12) 気象システム別降水割合のグローバルな将来変化
 - 内海 信幸 (東京大学)
 - Hyungjum KIM (東京大学)
 - 沖 大幹 (東京大学)
 - 鼎 信次郎 (東京工業大学)

【企業展示紹介】

9月15日(木) 13:40~13:50

【降水・降雪】

9月15日(木) 13:50~15:05

座長: 瀬戸 心太 (長崎大学)

(13) Analyzing a relation between Eurasian snow cover and Indian Monsoon rainfall using a large ensemble data set

○Gavin MADAKUMBURA (The University of Tokyo)

Satoshi WATANABE (The University of Tokyo)

Masahiro TANOUÉ (The University of Tokyo)

Yukiko HIRABAYASHI (The University of Tokyo)

(14) 豪雨の「種」を捉えるための積雲生成シミュレーション

○山口 弘誠 (京都大学)

高見 和弥 (鉄道総合技術研究所)

中北 英一 (京都大学)

井上 実 (京都大学)

相馬 一義 (山梨大学)

須崎 純一 (京都大学)

(15) X-MP情報を用いたゲリラ豪雨タマゴの渦管構造解析II

○佐藤 悠人 (京都大学)

中北 英一 (京都大学)

山口 弘誠 (京都大学)

(16) XバンドMPレーダデータを用いた吹雪の発生検知に関する試み

○大宮 哲 (寒地土木研究所)

國分 徹哉 (寒地土木研究所)

松澤 勝 (寒地土木研究所)

山田 朋人 (北海道大学)

(17) 降水粒子地上直接観測による0℃付近の降水相変化と密度特性

○鈴木 賢士 (山口大学)

中川 勝広 (情報通信研究機構)

金子 有紀 (宇宙航空研究開発機構)

沖 理子 (宇宙航空研究開発機構)

中村 健治 (獨協大学)

【リモートセンシング・技術開発】

9月15日(木) 15:15~16:00

座長: 山崎 大 (海洋研究開発機構)

(18) 静止気象衛星群を活用した降水関連情報の抽出、およびその利用

○樋口 篤志 (千葉大学)

広瀬 民志 (京都大学)

豊嶋 紘一 (千葉大学)

牛尾 知雄 (大阪大学)

妻鹿 友昭 (大阪大学)

重 尚一 (京都大学)

山本 宗尚 (京都大学)

谷田貝亜紀代 (弘前大学)

(19) データ同化手法の境界条件となる陸面放射率推定のための基礎的検討

○広瀬 望 (松江工業高等専門学校)

阿川 遥哉 (松江工業高等専門学校)

吉田 和也 (松江工業高等専門学校)

(20) ドローンを用いた高層気象観測技術の開発

佐々木寛介 (日本気象協会)

河見 博文 (日本気象協会)

町田 駿一 (日本気象協会)

小島 啓美 (日本気象協会)

○井上 実 (京都大学)

辻本 浩史 (京都大学)

渡辺 豊 (ルーチェサーチ)

名取 悦朗 (ルーチェサーチ)

平坂 直行 (ルーチェサーチ)

2日目 (21~30, G1~G4)

【河川・湖沼・水質水文】

9月16日(金) 9:35~10:50

座長: 藪崎 志穂 (総合地球環境学研究所)

(21) 琵琶湖における成層構造の季節経年変動の再現性

○公江 仁一 (大阪大学)

嶋寺 光 (大阪大学)

近藤 明 (大阪大学)

(22) 河川のリン酸-酸素安定同位体比の変動と流域の地質特性

○井手淳一郎 (九州大学)

Abigail P. CID-ANDRES (大阪大学)

石田 卓也 (総合地球環境学研究所)

陀安 一郎 (総合地球環境学研究所)

奥田 昇 (総合地球環境学研究所)

- (23)阿武隈川水系広瀬川流域における放射性セシウムの流出特性

○久保田富次郎 (農研機構)
申 文浩 (農研機構)
人見 忠良 (農研機構)
濱田 康治 (農研機構)
宮津 進 (農研機構)

- (24)水質モデルを用いた阿武隈川流域における放射性セシウムの動態解析

○河野 葵 (大阪大学)
高見 京平 (大阪大学)
嶋寺 光 (大阪大学)
近藤 明 (大阪大学)

- (25)宮城県南の森林エッジでの空間線量率からみたバイオマスと流出の影響

○原田 茂樹 (宮城大学)

【地下水・土壌水分移動】

9月16日 (金) 11:00~12:15

座長: 開発 一郎 (広島大学)

- (26)硝酸性窒素による地下水汚染源を推定するためにコプロスタノールを利用することの検討

○中川 啓 (長崎大学)
天野 弘基 (長崎大学)
高尾 雄二 (長崎大学)
細野 高啓 (熊本大学)

- (27) Social Sustainability Assessment Framework for Groundwater Resources in Hanoi, Vietnam by AHP Approach

○Nuong THI BUI (Tokyo Metropolitan University)
Akira KAWAMURA (Tokyo Metropolitan University)
Hideo AMAGUCHI (Tokyo Metropolitan University)
Duong DU BUI (Vietnam Ministry of Natural Resources and Environment)
Tu NGOC TRUONG (East China University of Science & Technology)

- (28)HP1プログラムによる土中の有機物分解に伴う窒素・炭素成分の移動とpH変化の予測

○取出 伸夫 (三重大学)
松岡 健介 (三重大学)

- (29)ダイズ栽培圃場における土中水分変化から推定した蒸散割合SCF

○坂井 勝 (三重大学)
岡橋 卓朗 (四日市農芸高校)
取出 伸夫 (三重大学)

- (30)土壌水分の平衡状態は気候条件によってどのように決まっているのか

○吉田奈津妃 (東京大学)
沖 大幹 (東京大学)

【特別講演】

9月16日 (金) 14:50~15:50

「気候・環境変化と森林蒸発散・湧水温度—熱収支解析—」

近藤 純正 東北大学名誉教授

【研究グループ発表】

9月16日 (金) 15:55~16:35

座長: 中川 啓 (長崎大学)

- (G1) 水文水資源学若手会2015-16期 活動報告~水文水資源学の未来~

○丸谷 靖幸 (京都大学)
田上 雅浩 (東京大学)
田中 智大 (京都大学)

- (G2) 中山間地域における治水対策に関する研究会—持続可能な地域の在り方に関する検討—

○五名 美江 (東京大学)
中村晋一郎 (名古屋大学)
乃田 啓吾 (東京大学)
木村 匡臣 (東京大学)
渡部 哲史 (東京大学)
西原 是良 (早稲田大学)

- (G3) 地表流の数値解析技術に関する研究グループ活動報告

○木村 匡臣 (東京大学)
安瀬地一作 (農研機構)
五名 美江 (東京大学)
田中 智大 (京都大学)
中谷 加奈 (京都大学)
山崎 大 (海洋研究開発機構)
吉岡 秀和 (島根大学)

- (G4) 東日本大震災地下水資源影響調査研究グループ活動報告—2015年度アウトリーチ活動—

○小野寺真一 (広島大学)
開発 一郎 (広島大学)
林 武司 (秋田大学)
近藤 昭彦 (千葉大学)
中川 啓 (長崎大学)
齋藤 光代 (岡山大学)
清水 裕太 (農研機構)
白 佳卉 (広島大学)

3日目 (31~48)

【水災害・流域水管理】

9月17日 (土) 9:00~10:30

座長: 佐山 敬洋 (京都大学)

- (31) ディストロメータを用いた強風下での飛沫観測
○岡地 寛季 (北海道大学)
山田 朋人 (北海道大学)
渡部 靖憲 (北海道大学)
猿渡亜由未 (北海道大学)
大塚 淳一 (寒地土木研究所)
森 信人 (京都大学)
馬場 康之 (京都大学)
水谷 英朗 (京都大学)
久保 輝広 (京都大学)
二宮 順一 (金沢大学)
内山 雄介 (神戸大学)
- (32) 数値気象予報データを用いたアンサンブル洪水予測システムの構築
○石塚 悠太 (東京大学)
芳村 圭 (東京大学)
- (33) 平成27年9月関東・東北豪雨に伴う茨城県常総市における溢水量の推定と大型土嚢の効果
○中村 要介 (三井共同建設コンサルタント)
近者 敦彦 (三井共同建設コンサルタント)
土屋 十圀 (中央大学)
- (34) ため池規模と事前放流で確保できる雨水貯留容量の関係について
○田中丸治哉 (神戸大学)
小澤 亮介 (JFEエンジニアリング)
鎗本 賢太 (神戸大学)
秋山 由樹 (農林水産省)
多田 明夫 (神戸大学)
- (35) Economic Feasibility Evaluation of Water Increasing Adaptations by Using Cost and Benefit Analysis: A Case Study of Seawater Desalination on a Global Scale until 2050
○Lu GAO (Tokyo Institute of Technology)
Sayaka YOSHIKAWA (Tokyo Institute of Technology)
Yoshihiko ISERI (Tokyo Institute of Technology)
Shinjiro KANAE (Tokyo Institute of Technology)
- (36) 重力ダム基本断面設計に対するミツバチコロニー最適化手法の適用と優位性
○浜口 俊雄 (京都大学)
角 哲也 (京都大学)
田中 茂信 (京都大学)

【高校生セッション概要紹介】

9月17日 (土) 10:40~11:05

【流出 (1)】

9月17日 (土) 12:45~14:15

座長: 山田 朋人 (北海道大学)

- (37) 平成27年9月関東・東北豪雨を対象にした鬼怒川上流域の洪水流出解析
○佐山 敬洋 (京都大学)
田中 茂信 (京都大学)
寶 馨 (京都大学)
- (38) 流出氾濫解析と1次元洪水流解析による平成27年9月関東・東北豪雨時の鬼怒川氾濫量の推定
○山崎 祐介 (土木研究所)
岩見 洋一 (土木研究所)
- (39) 領域アンサンブル予報を利用した洪水予測手法の2015年鬼怒川洪水への適用
○牛山 朋来 (土木研究所)
佐山 敬洋 (京都大学)
岩見 洋一 (土木研究所)
- (40) ニューラルネットワークと分布型流出モデルを用いたハイブリッド洪水予測モデルの開発
○一言 正之 (日本工営)
桜庭 雅明 (日本工営)
- (41) Development of a Water Management Module for Hydrological Simulation
○Maochuan HU (Kyoto University)
Takahiro SAYAMA (Kyoto University)
Kenji TANAKA (Kyoto University)
Kaoru TAKARA (Kyoto University)
- (42) H08モデルを用いた九州地方における一級河川の河川流量の将来値推定
○間地 暁洋 (長崎大学)
ジョン・ジュンチャン (長崎大学)
瀬戸 心太 (長崎大学)

【流出 (2)】

9月17日 (土) 14:25~15:55

座長: 田中丸 治哉 (神戸大学)

- (43) メコン川下流域における氾濫原上の流量の推定
○工藤 俊 (土木研究所)
萬矢 敦啓 (土木研究所)
小関 博司 (土木研究所)
笛田 俊治 (土木研究所)
中津川 誠 (室蘭工業大学)

- (44)「緑のダム」と「ダム」それぞれの洪水緩和効果の評価共有に向けて
○谷 誠 (人間環境大学)
- (45)堆積岩山地の森林小流域における降雨規模毎の洪水流出特性の違い
○小島 永裕 (滋賀県琵琶湖環境科学研究センター)
谷 誠 (人間環境大学)
- (46)火山性地域における流域発達過程と水文特性：物理的水文モデルによる検証
○吉田 武郎 (農研機構)
Peter A. TROCH (アリゾナ大学)
- (47)Preliminary Investigation of Water and Energy based Rainfall - Runoff - Inundation (WEB - RRI) Model in the Lower Kinu River Basin, Japan
○Mohamed RASMY (International Centre for Water Hazard and Risk Management)
Yoichi IWAMI (International Centre for Water Hazard and Risk Management)
Takahiro SAYAMA (Kyoto University)
Peter LAWFORD (The University of Tokyo)
Toshio KOIKE (International Centre for Water Hazard and Risk Management)
- (48)Runoff modeling for river basins in Japan using HEC-HMS
○P.C. SHAKTI (National Research Institute for Earth Science and Disaster Resilience)
T. NAKATANI (National Research Institute for Earth Science and Disaster Resilience)
R. MISUMI (National Research Institute for Earth Science and Disaster Resilience)
K. IWANAMI (National Research Institute for Earth Science and Disaster Resilience)
K. HIRANO (National Research Institute for Earth Science and Disaster Resilience)
M. MAKI (Kagoshima University)

II. ポスター発表 (企画展示室)

1日目 (P1~P42)

(コアタイム 9月15日 (木) 16:10~17:40)

【気候変動・地球環境】

- (P1)気象/水文モデルを用いた淀川流域の水循環に対する気候変動の影響評価
○嶋寺 光 (大阪大学)
小西 遼 (大阪大学)
近藤 明 (大阪大学)
- (P2)雲解像気象モデルを用いた都市発展が京阪神地方の気温に与える影響評価
○高山 拓哉 (山梨大学)
相馬 一義 (山梨大学)
末次 忠司 (山梨大学)
- (P3)放射性物質沈着量分布再現のための大気移流拡散シミュレーション計算改善手法の評価
○佐谷 茜 (東京大学)
吉兼 隆生 (東京大学)
Eun-Chul CHANG (Kongju National University)
芳村 圭 (東京大学)
- (P4)極端台風による兵庫県都賀川の流出・浸水予測
小林健一郎 (神戸大学)
奥 勇一郎 (兵庫県立大学)
○川崎 遼 (神戸大学)
藤田 一郎 (神戸大学)
- (P5)流域スケールに対する再解析データの利用方法の検討
○丸谷 靖幸 (京都大学)
渡部 哲史 (東京大学)
立川 康人 (京都大学)
- (P6)宮崎県の主要河川における温暖化予測降水量と河川流量に関する研究
○竹下 伸一 (宮崎大学)
村田 望 (宮崎大学)
- (P7)日本域を対象としたGCMによる短波放射量のバイアス評価に関する研究
○萬 和明 (京都大学)
市川 温 (京都大学)
立川 康人 (京都大学)
奥村 卓弥 (京都大学)

- (P8) 自然災害指標を用いた自然災害が穀物収量に与える影響の定量化
○森下 慧 (東京大学)
田上 雅浩 (東京大学)
平林由希子 (東京大学)
飯泉仁之直 (農業環境技術研究所)
- (P9) 気候変化が島嶼地域の持続可能性に与える影響の考察 ~沖縄県八重山地方における観光事業を例に~
○渡部 哲史 (東京大学)
飯田 晶子 (東京大学)
中谷 隼 (東京大学)
乃田 啓吾 (東京大学)
武 正憲 (筑波大学)
中村晋一郎 (名古屋大学)
- (P10) GCMに起因する氷河モデルを用いた氷河面積予測差
○渡辺 恵 (東京工業大学)
平林由希子 (東京大学)
渡部 哲史 (東京大学)
吉川沙耶花 (東京工業大学)
鼎 信次郎 (東京工業大学)
- (P11) GCMと積雪融雪モデルの複合作用による不確実性の分析
○工藤 亮治 (農研機構)
吉田 武郎 (農研機構)
増本 隆夫 (農研機構)
- (P12) 現実的な積雪の初期情報が準季節スケールの水文気象場に与える影響
○布川 敦士 (北海道大学)
山田 朋人 (北海道大学)
- (P13) Evaluation of Projected Total Runoff Uncertainties Using Perturbed Physics Ensembles
○Patinya HANITTINAN (Kyoto University)
Yasuto TACHIKAWA (Kyoto University)
Yutaka ICHIKAWA (Kyoto University)
Kazuaki YOROZU (Kyoto University)
- (P14) Evaluation of large scale reservoir operation in Thailand under a changing climate
○Donpapob MANEE (Kyoto University)
Yasuto TACHIKAWA (Kyoto University)
Yutaka ICHIKAWA (Kyoto University)
Kazuaki YOROZU (Kyoto University)
- (P15) 北極域における大気水循環変動と東シベリア永久凍土域における陸水貯留量変動
○檜山 哲哉 (名古屋大学)
藤波 初木 (名古屋大学)
鈴木 和良 (海洋研究開発機構)
- (P16) 降水量・土地利用履歴・土壌諸性質・植物種数が干ばつ時のEVIに与える影響
○柳川 亜季 (東京工業大学)
吉川沙耶花 (東京工業大学)
Jaeil CHO (Chonnam National University)
Hyungjun KIM (東京大学)
井芹 慶彦 (東京工業大学)
鼎 信次郎 (東京工業大学)
- 【降水】
- (P17) Contribution of Pacific Japan Teleconnection to Different Weather Systems in Thailand Monsoon Domain
○Menaka REVEL (Tokyo Institute of Technology)
Nobuyuki UTSUMI (The University of Tokyo)
Sayaka YOSHIKAWA (Tokyo Institute of Technology)
Shinjiro KANAE (Tokyo Institute of Technology)
- (P18) 西中国山地の降雨特性
○開発 一郎 (広島大学)
玉川 一郎 (岐阜大学)
手計 太一 (富山県立大学)
- (P19) 2013年日本全国で採水された降水同位体比の変動特性
○田上 雅浩 (東京大学)
一柳 錦平 (熊本大学)
- (P20) 偏波レーダーを用いた氷点下層における氷粒子の粒形分布と体積量推定に関する研究
○佐藤 卓弥 (神戸大学)
小川まり子 (神戸大学)
大石 哲 (神戸大学)
- (P21) 局地的降雨現象を対象とした地上雨量と各レーダ雨量による面積雨量の相違に関する基礎的検討
○林 義晃 (福岡大学)
橋本 彰博 (福岡大学)
手計 太一 (富山県立大学)

(P22) レーダー雨量情報から確認できる災害発生前の豪雨域の特徴

- 堀池 洋祐 (京都大学)
- 西山 浩司 (九州大学)
- 中北 英一 (京都大学)

(P23) 都市中小河川流域における無降雨継続時間を考慮した豪雨イベント抽出に関する一考察

- 戸野塚章宏 (首都大学東京)
- 河村 明 (首都大学東京)
- 米勢 嘉智 (建設技術研究所)
- 天口 英雄 (首都大学東京)

(P24) ヒートアイランド・局地的大雨へ小規模緑地が与える影響評価 - 2008年雑司ヶ谷豪雨を例として -

- 岡田 拓也 (山梨大学)
- 相馬 一義 (山梨大学)
- 末次 忠司 (山梨大学)

(P25) SOM及び積雲発生初期の大気場情報に基づいた豪雨の発達リスクに関する研究

- 三村 昂大 (法政大学)
- 岡田 翔太 (建設技術研究所)
- 鈴木 善晴 (法政大学)

(P26) 広域を対象とする豪雨の超高解像度再現実験

- 大泉 伝 (海洋研究開発機構)
- 齊藤 和雄 (気象研究所)
- 伊東 純至 (気象研究所)
- LE Duc (海洋研究開発機構)

(P27) 豪雨の抑制を目的とした複数のシーディング手法による有効性・信頼性に関する研究

- 八木柁一郎 (法政大学)
- 鈴木 善晴 (法政大学)
- 横山 一博 (建設技術研究所)

【積雪・融雪】

(P28) 安定同位体比による流域内の積雪環境の評価

- 鈴木 絢美 (福島大学)
- 藪崎 志穂 (総合地球環境学研究所)
- 川越 清樹 (福島大学)

(P29) 手取川流域における積雪分布の季節変化の推定

- 佐藤 嘉展 (愛媛大学)
- 佐藤 貴弘 (愛媛大学)
- 高瀬 恵次 (石川県立大学)
- 藤原 洋一 (石川県立大学)

(P30) 高標高帯における積雪分布を推定する手法の精度検証

- 西原 照雅 (寒地土木研究所)
- 谷瀬 敦 (寒地土木研究所)

(P31) 地形および植生が森林内の積雪・融雪に及ぼす影響について

- 藤原 洋一 (石川県立大学)
- 高瀬 恵次 (石川県立大学)
- 長野 峻介 (石川県立大学)
- 一恩 英二 (石川県立大学)
- 田中 健二 (石川県立大学)
- 小倉 晃 (石川県農林総合研究センター)

【森林水文】

(P32) 信楽森林流域を対象とした現地観測ならびに数値モデルによる土壌水分の動態把握に関する基礎的研究

- 萬 和明 (京都大学)
- 前野 彰仁 (京都大学)
- 今井伸太郎 (大阪市交通局)
- 市川 温 (京都大学)
- 立川 康人 (京都大学)
- 戎 信宏 (愛媛大学)
- 高瀬 恵次 (石川県立大学)
- 佐藤 嘉展 (愛媛大学)
- 山口 弘誠 (京都大学)
- 中北 英一 (京都大学)

(P33) 時間100 mm以上の模擬降雨実験を用いたEUROSEMモデルの適用性拡張

- 池田 英史 (電力中央研究所)
- 若松 孝志 (電力中央研究所)
- 中屋 耕 (電力中央研究所)
- 石井 孝 (電力中央研究所)

(P34) 林地土壌表層における地中熱流量の季節変動

- 細田 育広 (森林総合研究所)

【河川・湖沼】

(P35) 1高度の気象データから計算した顕熱及び潜熱輸送量を用いた湖沼における日平均水温の推定～印旛沼を例にして～

- 綿貫 翔 (中央大学)
- 山田 正 (中央大学)

(P36)福島第一原発近傍のため池におけるCs-137の挙動

- 脇山 義史 (福島大学)
- Alexei KONOPLEV (福島大学)
- 和田 敏裕 (福島大学)
- 高瀬つぎ子 (福島大学)

(P37)携行型蛍光X線分析を利用した黒部川連携排砂による河口海浜砂の評価

- 南 優平 (富山県立大学)
- 手計 太一 (富山県立大学)
- 畠 俊郎 (富山県立大学)
- 丸茂 克美 (富山大学)

(P38)富栄養化の抑制を目的とした江戸城外濠における可動堰の導入効果に関する研究

- 奥田 悠暉 (法政大学)
- 井上 将治 (東京都世田谷区役所)
- 鈴木 善晴 (法政大学)

【水質水文】

(P39)気候区分に応じた貯水池の富栄養化影響に対する分析

- 新垣 和 (福島大学)
- 鈴木 健 (福島大学)
- 川越 清樹 (福島大学)

(P40)福島県北部沿岸域の地下水の水質・同位体比を用いた地下水流動に関する考察－調査結果と今後の課題－

- 藪崎 志穂 (総合地球環境学研究所)

(P41)主成分分析による気温・降水量・流量の水道水の硝酸態窒素濃度への影響の研究

- 千田真喜子 (神戸山手大学)
- 葛葉 泰久 (三重大学)

(P42)カンボジアkandal州における地表水ヒ素汚染の実態調査

- 佐藤 郁 (東北大学)
- 小森 大輔 (東北大学)
- 天野 文子 (東京都)

2日目 (P43~P84)

(コアタイム 9月16日 (金) 16:45~18:15)

【地下水】

(P43)カトマンズ盆地における水資源評価のための地下水流動モデルの構築

- 大矢 尚人 (京都大学)
- 立川 康人 (京都大学)
- 市川 温 (京都大学)
- 萬 和明 (京都大学)

(P44)島原市における水道水源の水質形成機構に関する考察

- 天野 弘基 (長崎大学)
- 中川 啓 (長崎大学)

(P45)釧路川の蛇行復元に伴う地下水位の変動と植生変化についての考察

- 谷口 陽子 (室蘭工業大学)
- 坂本 久宣 (室蘭工業大学)
- 中津川 誠 (室蘭工業大学)

(P46)多変量解析を用いた黒部川流域の水質特性

- 松浦 拓哉 (富山県立大学)
- 手計 太一 (富山県立大学)
- 溝口 俊明 (富山県環境科学センター)
- 北 隆平 (いであ)

【リモートセンシング】

(P47)複数のマイクロ波放射計を用いた地表面水データセットの作成

- 峯 浩然 (長崎大学)
- 瀬戸 心太 (長崎大学)

(P48)ICESatレーザー高度計を用いたSRTM DEMの高精度化

- 山崎 大 (海洋研究開発機構)
- 池嶋 大樹 (東京工業大学)

(P49)フェーズドアレイ気象レーダーの品質管理における国土交通省XRAIN観測データの利用

- 佐野 哲也 (情報通信研究機構)
- 佐藤 晋介 (情報通信研究機構)
- 花土 弘 (情報通信研究機構)

(P50)An Investigation of Generation Guerilla-Heavy Rainfall Using Himawari-8 and XRAIN Radar In Kinki Region

- Wendi HARJUPA (Kyoto University)
- Eiichi NAKAKITA (Kyoto University)
- Kosei YAMAGUCHI (Kyoto University)

- (P51) 合成開口レーダー干渉法 (InSAR) で捉えた
2015年9月関東・東北豪雨時の水蒸気分布
○木下 陽平 (東京大学)

【水災害】

- (P52) 京都市周辺域の浸水被害確率マップの作成
○田中 智大 (京都大学)
立川 康人 (京都大学)
市川 温 (京都大学)
萬 和明 (京都大学)
- (P53) 分布型流出モデルによる淀川における洪水リ
スクの確率的評価
○永野 隆士 (東京海上研究所)
加藤 雅也 (名古屋大学)
坪木 和久 (名古屋大学)
田中 智大 (京都大学)
立川 康人 (京都大学)
中北 英一 (京都大学)
- (P54) メガデルタ地域における高潮・河川洪水複合
水害モデリング
○池内 寛明 (東京大学)
平林由希子 (東京大学)
山崎 大 (海洋研究開発機構)
- (P55) 土地利用の変化および地盤沈下がジャカルタ
洪水氾濫に与えた影響
○呉 修一 (富山県立大学)
Idham MOE (東北大学)
Januriyadi NURUL (東北大学)
風間 聡 (東北大学)

【流域水管理・開発】

- (P56) タイ国Bhumibolダム貯水池における流入量の
実績値を用いた学習型運用法の提案
○道谷健太郎 (富山県立大学)
手計 太一 (富山県立大学)
呉 修一 (富山県立大学)
Suvanpimol PONGSTHAKORN (タイ王立灌漑局)
- (P57) Quantifying the impact of land use / land cover
changes and climate variability on hydrology in
Vietnam's Dong Nai upstream river basin
○Nguyen Cung Que TRUONG (Chiba University)
Toan Thang MAI (Vietnam National University
in Ho Chi Minh City)
Hong Quan NGUYEN (Vietnam National University
in Ho Chi Minh City)
Akihiko KONDOH (Chiba University)

- (P58) 水田利活用による豪雨対策の検討に向けた低
平域の水稲冠水リスク評価
○皆川 裕樹 (農研機構)
増本 隆夫 (農研機構)
- (P59) アンサンブル水文予測情報のダム長期操作へ
の利用性に関する検討
○得津 萌佳 (京都大学)
野原 大督 (京都大学)
堀 智晴 (京都大学)
- (P60) Application of Thomas-Fiering model for improving
Nam-Ngum 1 dam operation rule
○Souphaysone MANODHARM (Kyoto University)
Yasuto TACHIKAWA (Kyoto University)
Yutaka ICHIKAWA (Kyoto University)
Kazuaki YOROZU (Kyoto University)
- (P61) 水資源行政の支援を目的とする森林水文特性
等に注目した広域水収支解析手法の開発
○富樫 聡 (八千代エンジニアリング)
井川 尚之 (八千代エンジニアリング)
山本 晃 (八千代エンジニアリング)
高橋 努 (八千代エンジニアリング)
妹尾 嘉之 (八千代エンジニアリング)
澤野 真治 (森林総合研究所)

【農地水文】

- (P62) 洪水災害軽減のための田んぼダム効果に関す
る基礎的研究
小林健一郎 (神戸大学)
○河野 泰典 (神戸大学)
- (P63) 低平地水田地帯の水・物質収支の解析に基づ
く水田と隣接排水路の関連性の解析
○加藤 亮 (東京農工大学)
小美野聡子 (東京農工大学)
矢島 光弘 (東京都)
- (P64) 水田水管理での無効灌漑の発生への稲作農家
の営農形態の影響
○飯田 俊彰 (東京大学)
坂井 睦規 (農林水産省)
木村 匡臣 (東京大学)
久保 成隆 (東京大学)
- (P65) 米収量分布の詳細化に向けた天水田水循環に
基づく作物生産モデル
○田中 健二 (石川県立大学)
吉田 貢士 (茨城大学)
前田 滋哉 (茨城大学)
黒田 久雄 (茨城大学)

(P66) 田面水の流れ場を考慮した水田区画内温度環境分布の計算モデル

- 木村 匡臣 (東京大学)
- 小林 聡 (農林水産省)

(P67) 農業用水路水温のモデル推定において日射と風速が与える影響

- 新村 麻実 (筑波大学)
- 谷口 智之 (九州大学)
- 清水 結衣 (三菱化学物流)

【水環境経済学】

(P68) 水質対策としての環境保全型農業に対する農家の意識調査

- 小坂田ゆかり (京都大学)
- 藤野 正也 (京都大学)
- 栗山 浩一 (京都大学)

(P69) 将来の水資源量変化による経済影響はいくらになる? : メタアナリシスによる検討

- 吉川沙耶花 (東京工業大学)
- 井芹 慶彦 (東京工業大学)
- 鼎 信次郎 (東京工業大学)

【水資源・水環境政策】

(P70) 地下水取水を考慮した全球陸域水循環モデルによる水逼迫度評価

- 塩尻 大也 (京都大学)
- 田中 賢治 (京都大学)
- 田中 茂信 (京都大学)
- 浜口 俊雄 (京都大学)

(P71) 水文モデルによる米代川流域における積雪貯留量と地下水貯留量の評価

- 齋藤 優人 (東北大学)
- 風間 聡 (東北大学)
- 会田 俊介 (東北大学)

(P72) Impacts of policy decisions to the water balance of the transboundary river basin in case study of the Zeravshan river

- Temur KHUJANAZAROV (Kyoto University)
- Kenji TANAKA (Kyoto University)
- Yoshiya TOUGE (Tohoku University)
- Shigenobu TANAKA (Kyoto University)
- Kristina TODERICH (International Center for Biosaline Agriculture for Central Asia and Caucasus)

【水文統計】

(P73) 固有直交分解を用いた洪水氾濫モデルの縮約に関する研究

- 友田 成美 (京都大学)
- 市川 温 (京都大学)
- 萬 和明 (京都大学)
- 立川 康人 (京都大学)

(P74) 非定常水文頻度解析による九州全域の確率河川流量の将来変化予測

- 岡田 啓希 (京都大学)
- 市川 温 (京都大学)
- 立川 康人 (京都大学)
- 萬 和明 (京都大学)

【流出】

(P75) Estimating Flow Duration Curve in the Humid Tropics: A Disaggregation Approach in Hawaiian Watersheds

- Chris LEONG (Fukushima University)
- Yoshiyuki YOKOO (Fukushima University)

(P76) 確率過程論を導入した降雨流出過程における不確実性の評価

- 成 岱蔚 (中央大学)
- 山田 正 (中央大学)
- 山田 朋人 (北海道大学)

(P77) Simulation of Rainfall - Runoff Process and Reservoir Operation in Be River Basin, Vietnam

- Thi Thuy Hang NGUYEN (Okayama University)
- Hidetaka CHIKAMORI (Okayama University)

(P78) 2015年(平成27年)9月関東・東北豪雨災害時における鬼怒川流域の降雨流出特性に関する研究

- 諸岡 良優 (中央大学)
- 小石 一字 (中央大学)
- 清水 雄太 (ニュージェック)
- 山田 正 (中央大学)

(P79) 九州の流域における雨水貯留量推定値と流量の比較

- 千葉 宇彦 (福島大学)
- 横尾 善之 (福島大学)

(P80)貯留関数式のパラメータ特性に関する早明浦ダム流域における考察

- 藤村 和正 (明星大学)
- 井芹 慶彦 (東京工業大学)
- 鼎 信次郎 (東京工業大学)
- 岡田 将治 (高知工業高等専門学校)
- 村上 雅博 (高知工科大学)

(P81)下水処理場の集水域におけるCs-137の動態

- 鹿野 雄大 (福島大学)
- 横尾 善之 (福島大学)

(P82)氾濫解析に使用する衛星DEMの水文地理データをを用いた補正

- 小林 優 (京都大学)
- 田中 茂信 (京都大学)
- 田中 賢治 (京都大学)
- 浜口 俊雄 (京都大学)

(P83)CommonMPを用いた並列型流出予測システムの構築

- 藤田 翔子 (京都大学)
- 立川 康人 (京都大学)
- 市川 温 (京都大学)
- 萬 和明 (京都大学)

(P84)気象再解析データと分布型水循環モデルを用いた多数年におよぶ流量データの擬似作成の提案

- 黒崎 直哉 (京都大学)
- 市川 温 (京都大学)
- 萬 和明 (京都大学)
- 立川 康人 (京都大学)

3日目 (H01~H08)

【高校生セッション】1階エントランス

9月17日 (土) 11:15~11:45

(H01)海水からのマグネシウム元素の分離回収~マグネシウム二次電池の開発へ向けて~

- 岩本 紘明 (福島県立福島高校)
- 大岡 里彩 (福島県立福島高校)
- 大波千恵子 (福島県立福島高校)
- 瓦吹静里香 (福島県立福島高校)
- 國井 優樹 (福島県立福島高校)

(H02)好適環境水に関する研究

- 八巻 慶汰 (福島県立福島高校)
- 室井 智博 (福島県立福島高校)
- 鈴木 智也 (福島県立福島高校)
- 加藤 雅貴 (福島県立福島高校)
- 佐藤 荘志 (福島県立福島高校)

(H03)過マンガン酸カリウムによるCOD測定法の研究

- 榊枝 優真 (福島県立磐城高校)
- 熊田 春輝 (福島県立磐城高校)

(H04)鳴き砂の判定基準ができるまで

- 菱沼 美咲 (福島県立磐城高校)

(H05)夏井川水系における河川水硬度と地質の関係

- 生天目 湊 (福島県立磐城高校)

(H06)塩素を用いた井戸水に含まれるヒ素、鉄、アンモニアの除去法

- 上原 茉緒 (宮城県立仙台二華高校)

(H07)硝酸菌、亜硝酸菌を用いたトンレサップ湖水から硝酸態窒素を除去する方法の提案

- 中野 賢治 (宮城県立仙台二華高校)

(H08)カンボジア教育における給食制度導入の有用性と実現可能性

- 堀江 美羽 (宮城県立仙台二華高校)